

町の情報を全国に向けて発信

NHK公開録音「ラジオ深夜便のつどい」



川野さんと室町さんが町の話題をトーク



映画主題歌を熱唱するト三さん



講演する村上さん

町とNHK前橋放送局では10月11日、「ラジオ深夜便のつどい」公開録音をふるさと産業文化館で開催しました。第1部の「こころの時代」では、倉淵村東善寺住職の村上泰賢さんが、遣米使節「小栗上野介」がアメリカから字んだものと題して講演。第2部の「ロマンチックコンサート」では、カントリー歌手のト三藤山さんが、ギター弾き語り西部劇映画主題歌集を熱唱。第3部の「アンカーを囲むつどい」では、アナウンサーの川野一宇さんと室町澄子さんが明和の特産品などを話題に町を紹介。来場者から町の印象の質問に「明和は人柄がよく、とってもよい町ですね」と答えていました。今回収録された内容は、10月24日の深夜から25日早朝にかけてNHKラジオで全国に向けて放送されました。

なめらかさと甘みが最高

豆腐・がんもづくり教室

中央公民館では、10月16日に「豆腐・がんもづくり教室」を開催しました。佐野市の豆腐工場から工場長の鹿倉さんを講師に招き、36名の参加者がおぼろ豆腐とがんもの2品にチャレンジしました。参加者は、豆乳とにがりを利用して手軽に作れるおぼろ豆腐と、こんぶ・山芋・にんじん・しいたけを入れ色よく揚げるがんもを手際よく調理。試食では「お豆腐はなめらかで甘みがあり、とてもおいしいです」と話していました。



完成品を試食する参加者

練習の成果を存分に発揮

明中吹奏楽部定期演奏会



息のあった演奏を披露する吹奏楽部の皆さん

10月26日、ふるさと産業文化館で明和吹奏楽部の第5回定期演奏会が開かれました。同部は8月の県吹奏楽コンクールで5年連続金賞受賞、そして県代表として出場した9月の西関東大会でも2年連続銀賞受賞という輝かしい成績を収めています。演奏会ではコンクール演奏曲のほか、アンサンブルやテレビ音楽など幅広い曲目を披露。練習の成果を余すところなく発揮し、満員の客席から大きな拍手が送られました。